

様式1

【記載例】

令和5年6月〇〇日

福島県知事

所在地 福島市△△1-1-1
応募者 名称 株式会社□□□□
代表者氏名 代表取締役〇〇 〇〇

県産材サプライチェーン構築支援事業応募書

令和5年度県産材サプライチェーン構築支援事業に応募したいので、下記のとおり関係書類を添えて提出します。

記

1 提出する書類

- (1) 事業計画書（様式2）
- (2) 事業費の内訳（様式2別紙）
- (3) 県産材サプライチェーン構築支援事業における実績及び計画（様式3）
- (4) 応募内容のアピールポイント（様式4）
- (5) その他添付資料
 - ア 登記事項証明書等
※法人の場合は、登記事項証明書又は登記簿謄本の写し
団体の場合は、定款又は規約等の写し
 - イ 木材の安定取引に関する協定書

2 応募書類に関する問合せ先

所属組織名：株式会社□□□□
担当者職・氏名：企画開発部長〇〇 〇〇
電話番号：024-111-9999
メールアドレス：abc@abc.co.jp

様式2

県産材サプライチェーン構築支援事業 応募概要書

事業窓口となる事業主体 (大径材を加工して木材製品を製造・販売する事業者)	名称：株式会社□□□□ 所在地：☆☆市△△1-1-1 代表者職・氏名：代表取締役○○ ○○
サプライチェーンを構築する 素材生産事業者	名称：□□□□有限会社 所在地：◇◇町△△1-1-1 代表者職・氏名：代表取締役○○ ○○
サプライチェーンを構築する 製品加工事業者	名称：株式会社□□□□ 所在地：☆☆市△△1-1-1 代表者職・氏名：代表取締役○○ ○○
総事業費 (うち補助金) (うち大径材運搬経費) (うち製品加工経費)	○○,○○○,○○○円 (○,○○○,○○○円) (○,○○○,○○○円)

1 実施内容
<p>(1) 事業概要</p> <p>ア 製造する木製品：福島県産(◇◇町産)大径材による□□□</p> <p>イ 想定される販売先：首都圏及び関西</p> <p>ウ 原木利用量：○○○m³ (うち大径材利用量：樹種○○) m³</p> <p>木製品製造量：○○m³</p> <p>エ 取組概要</p> <p>素材生産事業者である□□□□(有)では、年間約○○m³の素材生産行っており、大径材においては年間約○○m³ほど生産を行っているが、現在、大径材の市場ではニーズに合う利活用の方法が確立されておらず、m³単価が小中径材丸太より安くなっている現状であり、やむなく燃料用材として大径材を出荷しているところである。</p> <p>しかし、近年では、主に都市部において低層の非住宅や中高層建築物に木造の事例が増えており、木材のあらたな利活用という点において、付加価値の高い大径材由来の○○の製造、製品製造体制の確立が急務となっている。</p> <p>株式会社□□□□では、都市部の木造化の実現のため、大径材を由来とする○○の安定的な供給体制を確立するため、□□□□(有)と木材の安定取引に関する協定書(年間○○m³、うち大径材○○m³)を締結し、県産材のサプライチェーンを構築し、更なる需要拡大を目的に事業を行う。</p>

オ 製品製造におけるスケジュール、工程等

○月 原木の伐採、調達 (○m3)

○月～○月 ○○工場にて一次加工 (線量検査を実施)

○月～○月 ○○工場にて乾燥

○月 完了

(2) 目指す具体的な成果

(注1) 県内に本社がない場合、本社及び県内事業所の所在地を2段書きで記載してください。

(注2) 様式2の用紙は、A4縦2枚(片面2枚まで)とします。

(注3) 記入する文字の大きさは、11ポイント以上とします。

様式2別紙（事業費の内訳）

1 事業費の内訳

(1) 収入

区 分	予算額	備 考
県 補 助 金	5,500,000 円	
自己負担金	800,000 円	
そ の 他	円	
計	6,300,000 円	

(2) 支出

事業内容	予算額	積算内訳
大径材運搬経費	〇〇円	運搬量 〇m ³ 運搬費 〇円
製品加工経費	〇〇円	加工等経費（m ³ あたり） ・製材に要する経費 〇×〇=〇円 ・不燃処理に要する経費 〇×〇=〇円 ・乾燥に要する経費 〇×〇=〇円 ※製材経費と乾燥経費を分けて記載すること。
計	〇〇,〇〇〇,〇〇〇円	

様式3

県産材サプライチェーン構築支援事業における実績及び計画

事業者名（素材生産業者等）	令和5年度 （計画） 協定数量（m ³ ）	令和4年度 （実績） 協定数量（m ³ ）	令和3年度 （実績） 協定数量（m ³ ）
□□□□有限公司 （素材生産事業者）	700 m ³	650 m ³	500 m ³
株式会社□□□□ （素材生産事業者）	—	500 m ³	—
有限公司□□□□ （素材生産事業者）	600 m ³	—	500 m ³
株式会社□□□□ （製品加工事業者）	850 m ³	750 m ³	— m ³

（注1）事業者名の欄には、必ず「素材生産事業者」、「製品加工事業者」、「木製品加工事業者」の記載願います。

（注2）事業者別に、今回応募に係る安定供給協定の数量を記載するとともに、過去の本事業取組実績を記載願います。

様式 4

応募内容のアピールポイント

事業窓口となる事業主体 <small>(大径材を加工して木材製品を製造・販売する事業者)</small>	名称 : 代表者職・氏名 :
応募内容のアピールポイント (以下の観点から記入してください)。	
<p>ア 取組背景 :</p> <p>イ 原木流通及び大径材の消費能力 <small>(伐採地域、樹種、数量、素材生産事業者の素材生産能力、製材業者の設備状況)</small></p> <p>ウ 製品の特性・市場性 : <small>(放射線量の確認方法、製品の品質確保手段、完成後の製品の販路等)</small></p> <p>エ 地域貢献 : <small>(森林所有者への還元、関連産業への波及等)</small></p>	

(注1) 用紙は、A4縦 (片面2枚まで) とします。

(注2) 記入する文字の大きさは、11ポイント以上とします。